

2021 年度国際理解講座～夏～

アメリカ・カナダから見た”ジャパニーズ・フード”とは！？

日時:7月11日(日)10:00~11:30
場所:アイパル香川中2階交流フロア
講師:オーガスト・ホルドリッチ(アメリカ)
秋月シンシア(カナダ)
参加者:18名



講座内容:

まずは講師から、アメリカ・カナダの多文化主義についての説明と、両国における日本料理の歴史と現在の説明がありました。日本料理がどのようにアメリカ・カナダに伝わったか、特に寿司がどのように日本から伝わり、現地の食文化の中で変化し、人気料理となっていったかがよくわかりました。クイズの時間には、「タコス」がラーメン屋で人気のサイドメニューであることや、「ハンバーグ」がアメリカにはない料理であることがわかり、参加者の皆さんはとても驚いていました!

最後に、参加者全員にシンシアお気に入りの銘菓「観音寺」のプレゼントがありました。



「観音寺」はまさに和菓子と洋菓子のフュージョンだと思います!

参加者の声:

- *この様な講座に参加するのは初めてだったので、とても刺激になった。日本から見た日本料理と海外から見た日本料理は大きく違って興味深かった。
- *アメリカやカナダでも日本食ブームなことがよくわかった。
- *いろいろな方と交流できてよかった。
- *日本語だったので内容がよくわかり、楽しくリラックスできた。

